

第17回aaca建物視察会2023-広島・福山地区

会員交流委員会

開催日:2023年11月10・11日

場所:広島・福山地区

会員交流委員会では、毎年、建物視察会を行っています。現地で集合し、その地区のさまざまな建物を設計担当者や施設に深くかかわった方に解説して頂きながらバスで巡るのが通常パターン。単なる視察に留まらず、「詳細解説による建物へのより深い理解」「会員同士や建物関係者との交流」を図ることができるということで、毎年、定員を超える応募をいただいています。

今年度は、サミットが開催された広島・福山地区を中心に視察。ここでは、今回訪問した建物の一部をご紹介します。

副館長の案内による下瀬美術館

設計:坂茂建築設計、グラフィックデザイン:原 研哉
2023年竣工



エントランス



水盤の上に佇む、可動展示室



谷藤副館長

美術館創設前からプロジェクトに参画された谷藤史彦副館長にご案内いただきました。

下瀬美術館は建築金物、建材などのパーツを製造販売する丸井産業の創業60周年を機に構想された私設美術館で、瀬戸内海に面した4.6haの敷地には、美術館、ヴィラ、レストランが建てられています。建物に足を踏み入れた途端、多くの参加者は、ヒノキの傘型の構造が印象的なエントランスの素晴らしさにノックアウトされていました。高さ8.5mのミラーガラス・スクリーンの外壁で周囲と一体化した建物、カラーガラスに覆われた8つの可動展示室、厳選された珍しい植物が美しく配置されたエミール・ガレの庭など、見どころ満載。今回は特別にバックヤードなども見せていただきました。

広島市環境局中工場

設計:谷口吉生/谷口建築設計研究所
2004年竣工



ECORIUM



海側から見た外観

2022年のアカデミー賞国際長編映画賞を受賞した映画『ドライブ・マイ・カー』の舞台となったゴミ処理場。正面道路から海に向かってまっすぐ抜けるガラスで覆われた通路「ECORIUM」からは、工場の内部が見える建築です。建物ができた当初、ゴミ処理工場のイメージを一新する建物として注目を浴びましたが、20年近くたった今も美しさは変わらない。建築関係の参加者が口々に、谷口建築の美しさやキャンティレバーで海に突き出る通路の構造がどうなっているかなどを説明してくれました。

千光寺頂上展望台「PEAK」

建築設計:AS、構造設計:金箱構造設計事務所
2022年竣工



PEAK



展望台からの眺め

建築設計のASは建築家・青木淳の建築計画事務所が改名した事務所名です。構造体は細くつくられ周囲と調和。展望デッキからは瀬戸内の島々の眺望を楽しめました。PEAKのある千光寺公園には尾道市立美術館があるのですが、寄棟の瓦葺き屋根の本館(1980年竣工)に隣接する形でつくられた新館は安藤忠雄設計。短い見学時間の中、ダッシュで見学に行く人も続出していました。

前田圭介氏の建築

前田さんは広島県福山市で生まれて福山を拠点に活動する若手建築家です。2日目は、前田さん解説のもとご自身の作品を中心にご案内いただきました。

・santo

設計:前田圭介/UID
2022年竣工



前田さん(左)。事業主と共に狙いなどを説明



建物外観

金属製品の製造を手がける三暁の、「道具をつくり、使う」をテーマにした伝統的なものづくりの技術を発信するショップ兼ファクトリー。一般の人には近寄りがたい存在だった鉄鋼団地エリアに、積極的に街に開いた施設をつくり、鞆の浦の観光資源へと結びつけようというものです。地元を活性化させたいという前田氏の熱意を感じました。

・後山山荘

設計:藤井厚二(改修:前田圭介/UID)
竣工:1923年頃(改修:2013年)



後山山荘

建築家・藤井厚二(1888-1938)が兄・与一右衛門のためにつくった昭和初期の「鞆別荘」を再生させた建物。当初、建物は今にも崩れそうなほど荒廃していましたが、前田氏は福山に唯一の藤井建築を残すことを自らの使命と考え、形が残っているものを頼りに3年がかりで再生させたそうです。藤井の思想を現場でくみとり、大屋根と二段屋根をもつ外観やもっとも特徴的なサンルームを継承しつつも、ある部分には前田氏が再解釈したしつらえを施し、100年前の建築と現代の建築が見事に融合。ずっと居続けたくなる心地良い空間となっていました。

後山山荘の下に広がる鞆の浦は、300年前の港町がそのままの姿で残る重要建造物群保存地区です。空き家再生など、さまざまなまちづくりプロジェクトが進む街並み散策も満喫しました。

視察したその他の建物

・アストラムライン新白島駅

設計:小嶋一浩+赤松佳珠子/CAt
2015年竣工

・オタフクソースWood Eggお好み焼館

設計:三分一博志建築設計事務所
2008年竣工

・広島市西消防署

設計:山本理顕
2000年竣工

・世界平和記念聖堂

設計:村野藤吾
1954年竣工

・こどもえんつくし・乳児棟「Peanuts」、 ダイニングホール棟「forestaカラソコロ」

設計:前田圭介/UID
竣工:2012年、2020年

・森×hako

設計:前田圭介/UID
2009年竣工

会員交流委員会では、今年度は特別に、陣内秀信先生案内で巡る「船上から東京を見上げる会」、設計者案内による「第31回AAC賞受賞建物[ZOZO本社屋]見学会」も実施しました。今後もさまざまな企画を行っていきます。皆さまご参加ください。



集合写真